

3-17 鎌倉における地下水位観測 (III)

Observation of Groundwater Levels at Kamakura (III)

東京大学理学部

Faculty of Science, The University of Tokyo

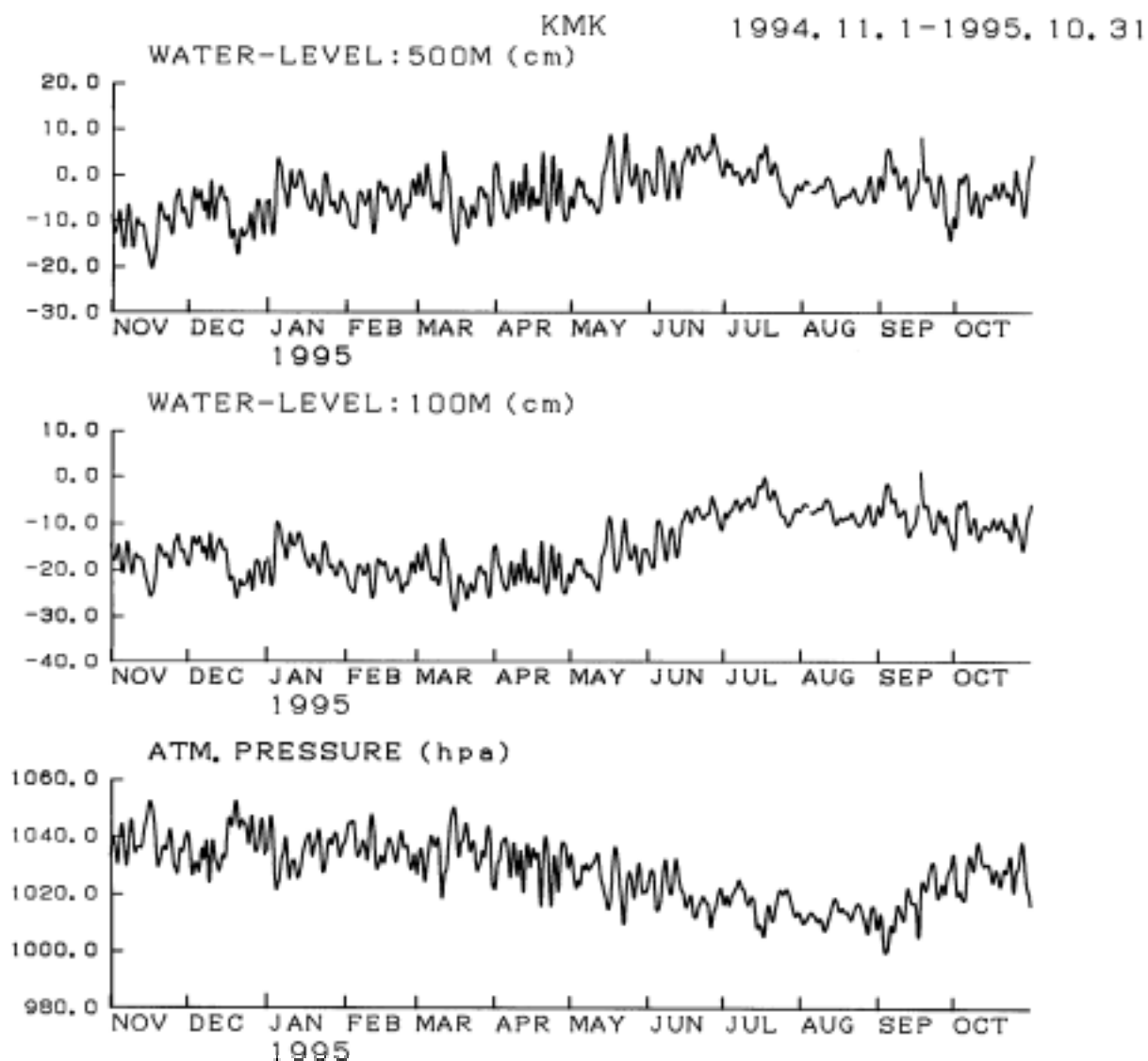
前報¹⁾にひきつづき、鎌倉における地下水位の連続観測結果(1994年11月～1996年10月)を報告する。

鎌倉市内KMK観測点において1985年4月より、深度500mと100mの2つの観測井において地下水位の連続観測を行っている。これまでに、1986年6月24日の房総半島南東沖地震(M6.5)と1987年12月17日の千葉県東方沖地震(M6.7)に対するコサイスミック変化、1992年2月2日の東京湾浦賀水道付近の地震(M5.9)の約1～1.5日前に異常変化が観測されており、1994年11月までのデータとともに報告済みである^{1), 2), 3)}。

第1図に1994年11月～1995年10月のデータ、第2図に1995年11月～1996年10月のデータを大気圧の変化とともに示す。データは一時間値(毎分値の平均値)の25点移動平均である。観測期間中に顕著な異常変化は見られなかった。

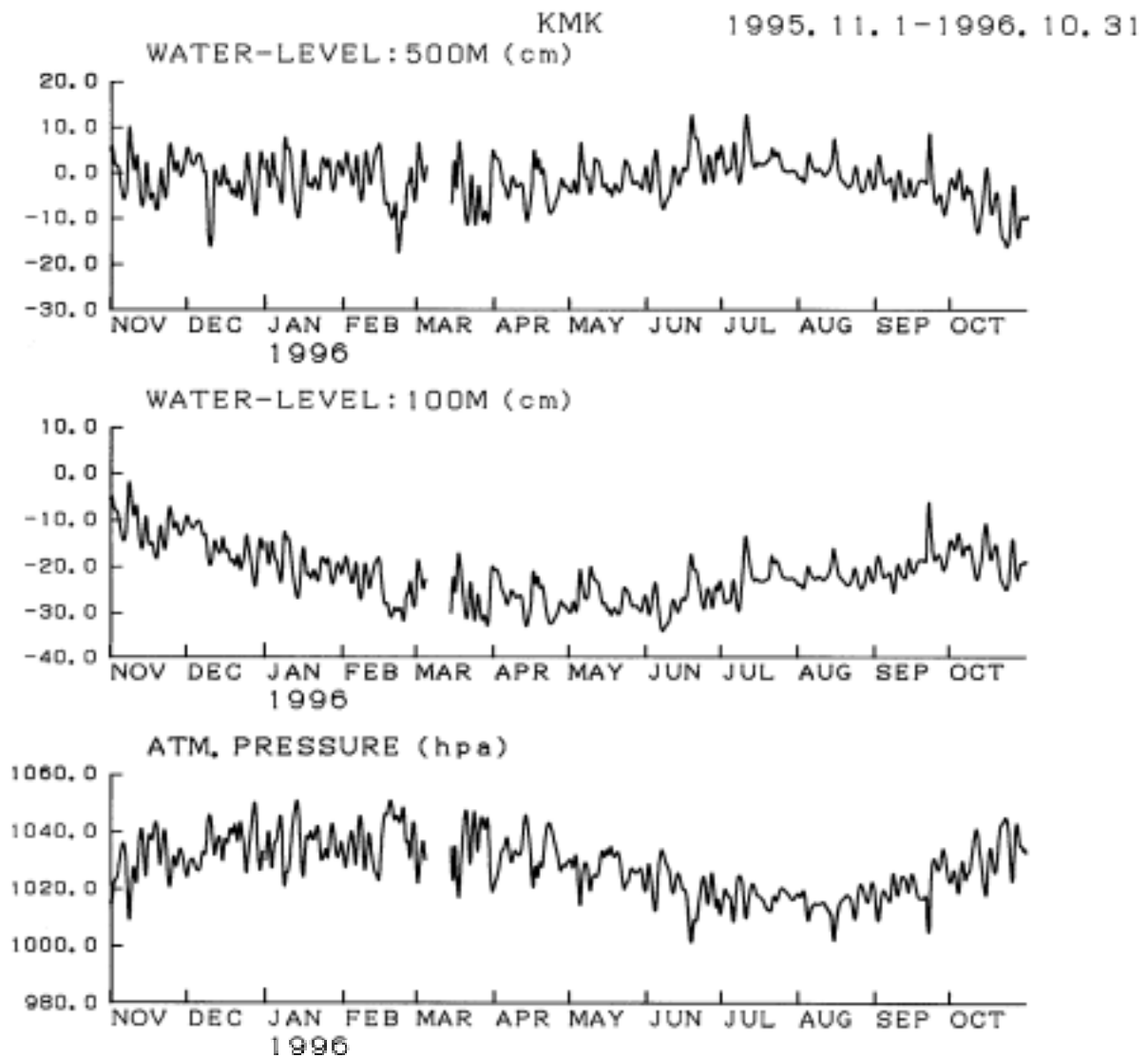
参 考 文 献

- 1) 東京大学理学部：鎌倉における地下水位観測，連絡会報(II)，**53** (1995)，312-313.
- 2) 東京大学理学部：鎌倉と伊東における地下水位観測，連絡会報，**49** (1993)，205-209.
- 3) 東京大学理学部：鎌倉における地下水位観測，連絡会報，**51** (1994)，291.



第1図 KMK（鎌倉）における地下水位変化と大気圧変化（1994年11月～1995年10月）

Fig. 1 Temporal variation in groundwater levels of 500m deep and 100m deep wells at KMK (Kamakura), together with atmospheric pressure at KMK (November 1994-October 1995). The data are 25-hour moving average values.



第2図 KMK（鎌倉）における地下水位変化と大気圧変化（1995年11月～1996年10月）

Fig. 2 Temporal variation in groundwater levels of 500m deep and 100m deep wells at KMK (Kamakura), together with atmospheric pressure at KMK (November 1995-October 1996). The data are 25-hour moving average values.